

岡山県議会だより

編集・発行 岡山県議会 岡山県議会のホームページ URL <http://www.pref.okayama.jp/syokyoku/gikai/gikai.htm>

平成19年
9月9日
創刊号
(年1回発行)



岡山県議会議長
天野 学

岡山県議会は、県内十八の地域から選ばれた五十六人の議員によって構成され、行政に対するチェック機能を果たすとともに、県政における最終的な意思決定機関としての役割を担っております。

今、我が国では景気が回復してきていると言われますが、都市と地方との格差が広がり、県民は経済的な豊かさを実感できないのが現状です。

政治は弱者のためにあるべきものです。これは政治の原点であり、県議会としてもこの原点に立ち返り、弱い立場の方々のために何ができるのかを常に考えて行動しなければならぬと考えております。

県では、「教育と人づくり」「安全・安心」「産業と交流」の三つを柱に、本年度から「新おかやま夢づくりプラン」をスタートさせました。県議会としても、県民すべての人が豊かさを実感でき、安全・安心で活力のある岡山となるよう、全力で取り組んでまいりたいと考えております。

「岡山県議会だより」創刊にあたって

岡山県議会 ◆ 会議の流れ

① 議会運営委員会

会期・議事日程・議会の運営方針などを協議決定。

② 本会議

全議員で行われる会議のことで、議会に関するすべての決定を行っています。会議時間は10時30分から17時まで、必要場合は繰り上げ、繰り下げまたは延長もあります。



③ 常任委員会

岡山県議会では6つの常任委員会が設置され、議員はいずれかの常任委員会に属しています。本会議から付託された議案、請願・陳情などを審査します。

④ 本会議

委員長報告
質疑
討論
採決
閉会の宣告

議案とは…

議会の議決を経るため、提出される案件のことです。知事から提出される予算案、条例案などの議案と、議会から提出される条例案や意見書案などの議案があります。

県議会の役割

- 議決**： 条例を定める、改める、廃止する。予算を決める。決算を認める。重要な契約を結ぶ。
- 同意**： 副知事などの選任に同意する。
- 調査**： 県の仕事が正しく行われているかどうか調査する。
- 意見書提出**： 県民のためになることについて、国などに意見書を出す。
- 請願受理**： 県民から出された請願・陳情（意見や希望）を審査して県政に反映させる。
- 政策立案と提言**： 議会自ら条例などを発案する政策立案や、予算審議をはじめとして県に対して提言などを行う。

岡山県議会とは？

自分たちの住む地域についてこうなしてほしい、こうしたい、と県民の皆さん一人ひとりがさまざまな考えをお持ちでしょう。選挙によって選ばれ、皆さん

の思いを託された議員は、多くの役割を担って活動しています。県民の皆さんが、代表者を通じて県政に参加する最も重要な場所それが岡山県議会なのです。

県民の皆さんの県政参加

県民の皆さんが意見を直接県政に伝える手段として請願や陳情があります。また本会議・委員会を傍聴・視聴して、県の予算や条例などがどのように決められているかを見たり聞いたりすることもできます。



1 議会の様子を見る・聞く

本会議を傍聴してみませんか。

原則として10歳以上であればなたでも、本会議を傍聴することができます。開始10分前から議会棟1階西側受付で、住所、氏名などを記入し、傍聴券の交付を受けてから入場していただきます。



※傍聴席で飲食や喫煙、その他議事のさまたげになるような行為はできません。

委員会の視聴もできます。

原則として10歳以上の方であればなたでも、委員会をモニターテレビにより視聴することができます。視聴ご希望の方は、議会棟1階西側受付で視聴券の交付を受け、2階の視聴室にお越しください。

※通常、委員会は午前10時30分から開かれますが、午後開催される場合もあるので、日程をご確認ください。なお、視聴をするときは注意事項を守り静かに視聴してください。

インターネット中継

インターネットでも県議会の様子をご覧いただけます。ライブ中継と録画中継があり、録画中継は議事録をホームページに掲載するまでの間でご覧になれます。



※インターネット中継をご覧いただくにはWindows Media Player 10以上(無償)が必要です。

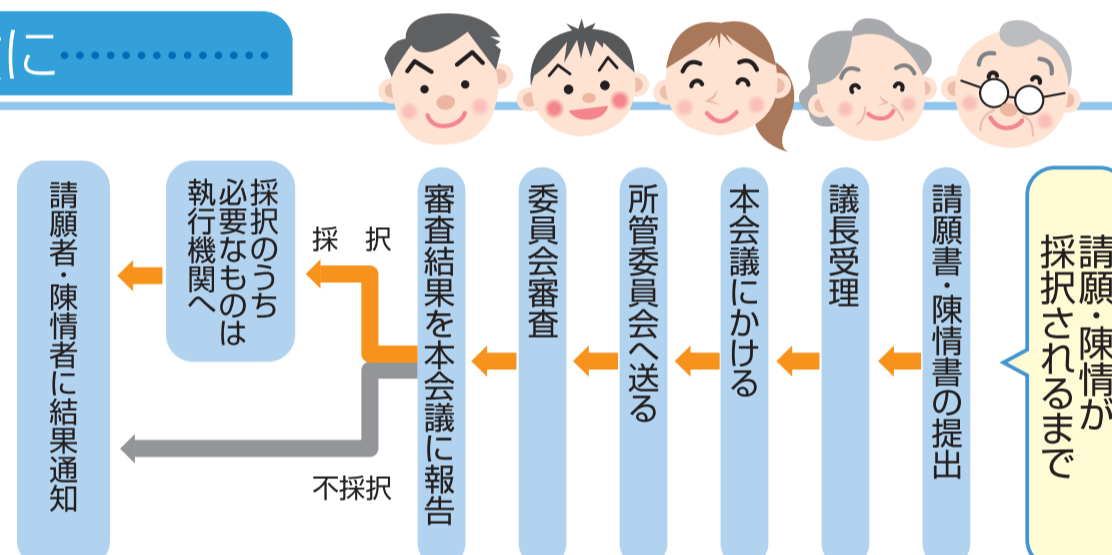
URL <http://www.pref.okayama.jp/syokyoku/gikai/chukei/index.html>

2 皆さんの要望を県政に

請願・陳情

県政に対して要望があるときには、請願や陳情ができます(請願には議員の紹介が必要です)。県議会でご受け付けた請願・陳情は、関係する委員会に審査されます。そして本会議で採択されたものは執行機関(知事)に送り、実現に向けて努力しています。

請願・陳情の締切日は議会運営委員会で決めています。受理されると、提出者の住所・氏名・要旨などを記入した文書表を作成し、本会議の一般質問最終日に関係委員会に送ります。



● 請願書・陳情書の書き方など、詳しくはホームページをご参照ください。
URL <http://www.pref.okayama.jp/syokyoku/gikai/gikai.htm>

9月10日(月)から9月定例会が始まります!

日程は右のとおりです。傍聴・視聴の際は、参考にしてください。

9月定例会スケジュール

10日(月) 開会	20日(木) 一般質問
11日(火) 決算特別委員会	21日(金) 一般質問
13日(木) 代表質問	25日(火) 特別委員会
14日(金) 代表質問	26日(水) 常任委員会
18日(火) 一般質問予備日	27日(木) 議会運営委員会
19日(水) 一般質問	28日(金) 閉会

● 岡山県議会についての問い合わせは県議会事務局の各課・室までお寄せください。

総務課

- ▶ 本会議傍聴、議会見学
- ▶ 情報公開
- ▶ 議員報酬、政務調査費 など

TEL 086-226-7548
E-mail gikai@pref.okayama.lg.jp

議事課

- ▶ 本会議、委員会の運営
- ▶ 請願・陳情受付
- ▶ 会議録作成 など

TEL 086-226-7551
E-mail ggiji@pref.okayama.lg.jp

政務調査室

- ▶ 委員会視聴
- ▶ ホームページ、テレビ番組
- ▶ 本紙へのご意見、ご要望 など

TEL 086-226-7554
E-mail gseimu@pref.okayama.lg.jp

岡山県議会事務局 〒700-0845 岡山市内山下2-4-6
URL <http://www.pref.okayama.jp/syokyoku/gikai/gikai.htm>

古紙配合率100%再生紙を使用しています。
この広報紙は地球にやさしい大豆インクを使用しています。
このSOY INKマークは米国大豆協会認定マークです。

議会運営委員会

小田春人(委員長)・内山 登(副委員長)・戸室敦雄・森 正人・千田博通・三村峰夫・古山泰生・伊藤文夫・住吉良久・長瀬泰志・景山真明

- 議会の運営に関する事項
●議会の会議規則、委員会条例等に関する事項
●議長の諮問に関する事項

※議会の運営に関することには、会期、議事日程、会議での議事の進行に関すること、委員などの役員の方の会派ごとの割り振り、特別委員会の設置や廃止に関するものが含まれます。

決算特別委員会

住吉良久(委員長)・小林健伸(副委員長)・戸室敦雄・古山泰生・蓮岡靖之・岡本泰介・中塚周一・横田えつこ・増川英一・森脇久紀

- 平成18年度一般会計、特別会計及び企業会計の決算状況に関する調査
●事業成果に関する調査

行財政改革・道州制等特別委員会

佐藤真治(委員長)・高原俊彦(副委員長)・森 正人・千田博通・井元乾一郎・波多洋治・谷口圭三・三原誠介・景山真明・赤坂てる子・福田通雅

- 第3次行財政改革に関する調査
●道州制に関する調査
●政令市に関する調査

地域振興・団塊世代特別委員会

池田道孝(委員長)・渡辺吉幸(副委員長)・内山 登・渡辺英気・久徳大輔・西岡聖貴・浅野 實・池本敏朗・鈴木一茂・岡田幹司・佐古信五

- 団塊世代の大量退職問題に関する調査
●広域交通網の整備に関する調査
●中山間地域の振興に関する調査

文化振興・環境対策等特別委員会

伊藤文夫(委員長)・太田正孝(副委員長)・小田春人・岡崎 豊・小野泰弘・神宝謙一・蜂谷弘美・青野高陽・長瀬泰志・高橋英士

- 国民文化祭に関する調査
●「観光・岡山」ブランドの確立に関する調査
●環境対策に関する調査
①地球温暖化対策
②循環型社会形成推進対策
③児島湖の水質保全対策

子ども応援特別委員会

遠藤康洋(委員長)・吉田政司(副委員長)・三村峰夫・高橋成隆・加藤浩久・小倉弘行・江本公一・一井暁子・木下素典・武田英夫

- 子育て支援策に関する調査
●青少年の健全育成に関する調査
●家庭、地域、学校の連携に関する調査

農林水産委員会
委員長: 井元乾一郎(3期)
副委員長: 岡本泰介(1期)
委員: 小田圭一(4期), 岡崎 豊(4期), 古山泰生(6期), 岡本泰介(1期), 井元乾一郎(3期), 木下素典(1期), 小林健伸(1期), 渡辺吉幸(1期), 池田道孝(3期)

6月26日の質疑応答
●農林水産部にかかわる事項 ●海産物調整委員会にかかわる事項 ●内水面漁場管理委員会にかかわる事項
平成18年度中山間地域等直接支払制度の実施状況について
A 集落協定締結数でいえば現在は緩やかに回復しており、平成18年度末では前年度末に比べ62増加している。両方の制度を同時に実施することは可能だが、活動内容で重複する部分があることから、活動項目の追加などの対応をとる必要がある。その取り扱いはどうなのか。

土木委員会
委員長: 高橋成隆(3期)
副委員長: 浅野 實(1期)
委員: 神宝謙一(2期), 小田春人(5期), 大野 学(6期), 浅野 實(1期), 高橋成隆(3期), 景山真明(4期), 住吉良久(4期), 加藤浩久(2期), 遠藤康洋(2期)

6月26日の質疑応答
●土木部にかかわる事項 ●収用委員会にかかわる事項
倉敷駅付近連続立体交差事業について
A 倉敷市が行っている面的整備事業など街づくりの進展具合を見ながら、市と連携して引き続き事業化を図っていききたい。

文教委員会
委員長: 波多洋治(2期)
副委員長: 谷口圭三(1期)
委員: 太田正孝(1期), 小野泰弘(4期), 三村峰夫(6期), 谷口圭三(1期), 波多洋治(2期), 佐古信五(7期), 赤坂てる子(2期), 山田総一郎(4期), 三原誠介(3期)

6月26日の質疑応答
●教育委員会にかかわる事項
渋川青年の家など青少年教育施設への指定管理者制度の導入について
A 公募にあたっては事業計画を提出させ、指導者の質、安全性の確保、サービス向上の3要素を重点に、求めるレベルに達しているか審査する。制度導入後は、実績報告を提出させ、業務状況を随時確認するなど県教育委員会によるチェックを行う。

総務委員会
委員長: 久徳大輔(3期)
副委員長: 増川英一(2期)
委員: 内山 登(4期), 河本 勉(4期), 戸室敦雄(7期), 増川英一(2期), 久徳大輔(3期), 武田英夫(5期), 一井暁子(1期), 長瀬泰志(4期), 小倉弘行(2期), 伊藤文夫(3期)

6月26日の質疑応答
●知事室にかかわる事項 ●出納局にかかわる事項 ●人事委員会にかかわる事項
●総務部にかかわる事項 ●企業局にかかわる事項 ●監査委員会にかかわる事項
●企画振興部にかかわる事項 ●選挙管理委員会にかかわる事項 ●他の常任委員会が取り扱わない事項
コンプライアンス要綱について
A 職員のコンプライアンス(法令遵守)の徹底のため、議員などが県職員に提言などを行った場合、その内容を文書化し、公開の対象とする要綱を定めた。そのことで自由でおおらかな提言が阻まれることのないよう、運用面において十分留意するべきだが、どのように考えているのか。
A まとめて適正に運用する必要があると考えており、当分の間、対象として扱うかどうかの判断を人事課で一元的に行う。

生活福祉環境保健福祉委員会
委員長: 西岡聖貴(2期)
副委員長: 青野高陽(1期)
委員: 蜂谷弘美(2期), 渡辺英気(4期), 森 正人(7期), 青野高陽(1期), 西岡聖貴(2期), 森脇久紀(2期), 高橋英士(5期), 高原俊彦(1期), 横田えつこ(1期), 中塚周一(1期)

6月26日の質疑応答
●生活環境部にかかわる事項 ●保健福祉部にかかわる事項
第25回国民文化祭(平成22年開催)について
A 今年度、事業・開催地等が決定された後に予算を算定するが、「事業ありき」という考えはなく、開催に向けて、県議会、市町村、各種団体などと協議しながら進め、多くの参加があるよう努力していきたい。

産業労働警察委員会
委員長: 蓮岡靖之(3期)
副委員長: 池本敏朗(1期)
委員: 江本公一(1期), 佐藤真治(3期), 千田博通(7期), 池本敏朗(1期), 蓮岡靖之(3期), 福田通雅(4期), 吉田政司(3期), 岡田幹司(1期), 鈴木一茂(4期)

6月26日の質疑応答
●産業労働部にかかわる事項 ●労働委員会にかかわる事項 ●公安委員会にかかわる事項
分散している警察本部の庁舎について
A 警察本部としては、従来から独立庁舎を強く希望しているが、県財政が大変厳しい状況にあり、知事部局などの庁舎の建て替えの動向を見守っている。

岡山県議会各委員会と岡山県議会議員と私たちの活動を紹介します

岡山県議会
議員の構成 議員定数 56人
議長 天野 学
副議長 河本 勉

県 議会で審議される案件は、範囲が広く多方面に及び、内容は専門化されています。これを効率的に審査するために、議会の内部機関として、六つの常任委員会と五つの特別委員会、そして議会運営委員会が設置されています。ここでは各委員会委員の顔ぶれと取り扱う事項について紹介いたします。



- 会派略称 自民●自由民主党岡山県議団
民進●民主・県民クラブ
公明●公明党岡山県議団
共産●日本共産党岡山県議会議員団